

こうめボランティア 東風の会 こちのかい

こうめボランティア東風の会（こちのかい）は、地域の支えあいボランティアの会です。

ボランティアといっても、昔ながらの「お互いさま」の関係です。

こんなことを頼んでもいいのかなと思っていること（してほしいこと）と自分にも何かできることはないかな（できること）がつながっていくことで、お互いに住みやすい地域になることを目指しています。どんなことでもお気軽にご相談してみてください。

活動範囲：小立野・新野地区の地域

活動内容：①一人ひとりの住民の「こうしたい」をかなえるためのこと

②生活のなかでのちょっとした困りごとを手助けすること

③まちを元気にすること（世代間交流・昔の遊び実演など）

たとえば

- 一緒にお茶を飲んでくれる話し相手がほしいなあ
- 外に出られないんだけど、…将棋や囲碁の相手がないかな？
- カラオケの相手をしてくれる人いないかなあ
- 玄関前の草がぼうぼうで、ちょっとむしりたい
- 電球の交換、簡単な修繕、鉢植えの植え替えなど…どこに頼んでもいいのかわからないけど、困っている
- 昔の遊びを子どもたちにおしえてほしい

他に会として

- お茶会… 甫庵にて
- カラオケの会
- パザー参加
- 定例会（第3土曜日）

事務局・問い合わせ先

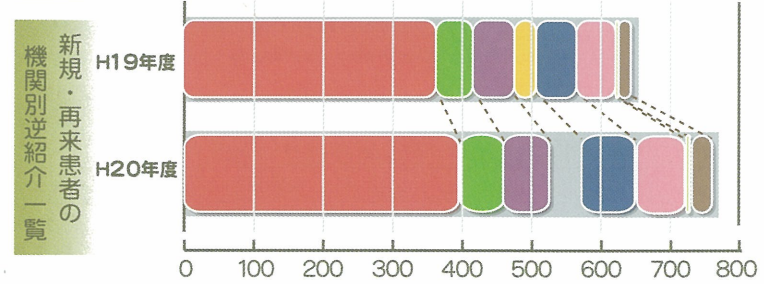
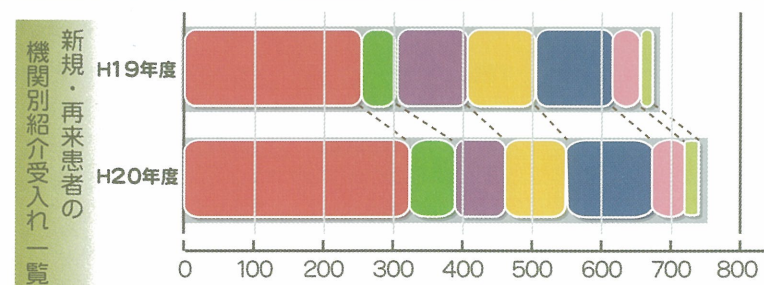
お年寄り地域福祉支援センターとびうめ

電話 (076) 231-3377

FAX (076) 231-3112

地域連携室 NEWS-6

平成20年度 新患紹介率 **42% (414名)** 新規患者数 (945名)



地域連携室では、患者さまをご紹介いただく際、患者さまが安心して受診できるように当院で提供できるサービスについてご紹介するよう努めています。今後も地域から信頼される医療機関を、目指し地域の医療機関・福祉機関の皆様とよりよい連携のために努力して参りたいと思っております。ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。宜しく申し上げます。

松原病院 地域連携室

〒920-8654
石川県金沢市石引4丁目3番5号
電話 (076) 231-4381 (直通)
FAX (076) 231-4382

担当 地域連携室主任
ソーシャルワーカー 吉川 明弘

【受付時間】
月曜～金曜 9:00～17:00
☆受付時間外は下記へご連絡下さい
病院代表 (076) 231-4138



野々市こころのクリニック



診療科目 心療内科・精神科

診療時間	月	火	水	木	金	土
10:00~13:30	●	●	●	-	●	●
14:00~18:30	●	●	●	-	●	●

休診日 木・日・祝祭日

☆訪問診療・精神科訪問看護 実施
☆精神科デイケア・ショートケア併設

〒921-8807

石川県野々市町二日市1丁目50番地

TEL 076-248-2122

FAX 076-248-2128

野々市こころのクリニックが昨年10月1日に開院して、1年が経ちました。デイケア併設という恵まれた支援環境が与えられ、私たちがやる気は以前にもまして膨らんでいるように思います。個々の患者様の回復支援のあり方について毎朝話し合いながら実践を繰り返す毎日、大変地味なことの連続ですが黒衣として回復支援にかかわる喜びをスタッフ一同、あるいは地域の皆さんと共有しながら、ゆっくりと、しかし確実にクリニックを進歩・進化させていきたいと思っております。

急性期治療から急性期治療が終わった後の支援のあり方をイメージして話し合うことも大切だと考えています。私自身は診察室に張り付いていますが、看護スタッフやPSWは私よりもずっと機動力が（やる気も？）ありますから、そのような機会にはぜひ声をかけていただきたいと思います。また、訪問看護や訪問診療も含めた生活支援も積極的に展開していきたいと考えています。ぜひご相談ください。



野々市こころのクリニック 院長 藤木 暁

デイケアホリフ

クリニック併設のデイケアは、比較的若い方が多いこともあってか、参加人数がそれほど多くないこともあってか、病院のデイケアとは多少雰囲気異なります。身体を動かすプログラムや料理などに加え、病氣・服薬についてや対人関係や仕事についての集団ミーティングや、女性だけのミーティングなどの集団のプログラムや、ニーズに合わせた個別のプログラムなど、一人ひとりのニーズに合わせて、柔軟にさまざまな活動を行っています。クリニックという小回りのきく環境で、地域の関係機関の皆様とともに、積極的な回復支援をしていきたいとスタッフ一同張り切っています。見学は随時受付しております。お気軽にお問い合わせください。



feature KANAZAWA

茶室ができました

金沢の茶の湯の文化は加賀藩祖前田利家から始まります。歴代の藩主が茶の湯に深い関心を寄せ、奨励したことで、一般の人々にも茶の湯のたしなみが広まりました。金沢では現在でもお茶やお花をたしなむ人が多く、またお茶菓子では京都、松江と並ぶ三大菓子処と呼ばれるように和菓子づくりが盛んな地です。昨夏、松原病院の駐車場拡大に伴い、その区画内に茶室が整備されました。これは、茶の湯家元であった地主さんの意向を受け、保存価値の高い茶室を残したもので、デイケアなどのプログラムに利用したり、県外からのお客様をもてなしたりと活用されています。

